

手作り料理でなごやかに 日中友好協会岡山支部2010年の望年会



葫芦絲(ふる-す)演奏 馬英飛さん



12月11日、毎年恒例の岡山支部2010年度の望年会は、みなさんの手作り料理を持ち寄ってなごやかに開催されました。
25人の参加で、帰国者の益田さんのハーモニカの演奏や馬さんの弟・馬英飛さんが中国雲南省の民族楽器・葫芦絲(ふる-す)を演奏するなど、この一年をふり返りながら和やかに懇談しました。



おひかやま

読字 原田 親

No. 624

2010/12/15

日中友好新聞

発行所
日本中国友好協会
〒151-0854 東京都千代田区
西船場1-1-1 第1号ビル3階

日中友好協会
岡山支部
〒700-8236
岡山市東区3-8-30 511
TEL:0861272-3010
郵便番号11所
01250-0-3835

日中友好協会
倉敷支部
〒713-8011
倉敷市連島中央1-8-1
(宮地方)
TEL/FAX:0860446-2711

日中友好協会岡山支部ホームページ
<http://rizhong.web.infoseek.co.jp>
メールアドレス
rizhong86@hotmail.co.jp



ハーモニカ演奏 益田さん

裁判員裁判の学習会に参加して

12月4日、民主会館で国民救援会岡山支部の「裁判員裁判の1年を振り返って」と題する学習会が開催され、約30人が参加しました。講師の作花知志弁護士(岡山弁護士会裁判員制度特別委員会委員長)は、わかりやすい言葉で具体的事例に基づいてはなされ、裁判員裁判の意義や問題点が少し理解できたと思います。

この学習会には、日中岡山から稲葉理事と小林事務局長それに中国語講座講師の馬小菲さんが参加しました。(小林)
次に馬さんのコメントを紹介します。

「作花先生の話、すごく勉強になりました。裁判員裁判が始まって1年、問題点がありながらも、やはり日本の社会に大きな変化を与えています。今日の講演を聞いて、責任のある行動、自ら物事に対して、判断の力を持たないといけないと思いました。残留孤児の裁判で、何回か手伝わせていただきました。その後も法廷の仕事が続けています、今回小林先生から話を聞いて、諸手を挙げて参加しました。」



今年4月から始まった、日中女性サロンも11月で早、8回開くことができました。
月1回のペースで開いています。今月は何がいいかな。「暑いから、さっぱりした方がいいよね。」まだ手芸はしてないから、簡単にできるものはないかな。「と、いろいろ知恵を絞りながら決めていきます。でもそのとき、いつも問題になるのが、会費100円のなかで、どうやって材料代を工面するか。今、家に

たかが100円

されど100円

(日中女性サロン)

貝吹佳代子

玉ねぎと、キュウリがあるよ。「私は小麦粉と油と調味料を持つて来るわ。」私の家、何があったかな。「という調子で、メニューを決めていきます。いかに最小限に費用を抑えていくか、四苦八苦しながらも、楽しみながらを忘れずに開いています。そして、この11月は特別に男性の方も一緒に卓球しませんか」ということで、今岡あきこちゃん、お爺ちゃんと一緒に参加してくれました。いつもお婆

ちゃんから離れなかつたあきこちゃんも、今日は一人で、私たちのなかへ入り、紙風船を追いかけていました。そのあきこちゃんの無邪気な笑い声を聞いて、サロンの立ち上げた時の子供や孫の世話で、大変だけど、少しの時間でも、一緒にしゃべりませんか。」という思いに気が付かされた一日でした。
参加費100円は高い」という声と、100円でほんとにいいの?という声とあります。運営資金を確保するために、この12月11日の高島公民館で行われる、フリーマーケットにむけて今準備をしています。いつもお世話になっている方々から、たくさん品物を寄付して頂く事ができました。
来る年も、このサロンを続ける為に、私たちのできる草の根

の日中交流をしていこうと思えます。
そして、一番大切な事は、特別な事ではなく、ありふれたことである」ということを忘れずに、歩く速さ(アンダンテ)で。



成田、今岡、黄、坪井、竹本、山上さん

第80回日中文化講座

「いまの中国をどう見るかー映画・漫画を通してー」

石子順氏 講演・30

中国というのは漫画によって風刺が行なわれている。中国の漫画の場合は、政治漫画はあまりないですね。対外的な政治漫画はあります。日本の軍国主義復活とか、小泉氏が靖国神社参拝とかいうと、わーっと風刺の漫画がでますけど、国内の政治問題というのは、まだまだこれからだという気がします。中国は、大変早く盛んになっていくわけですから。取り残されている部分もあります。映画に力を入れていきます。それからアニメーションにも力を入れます。

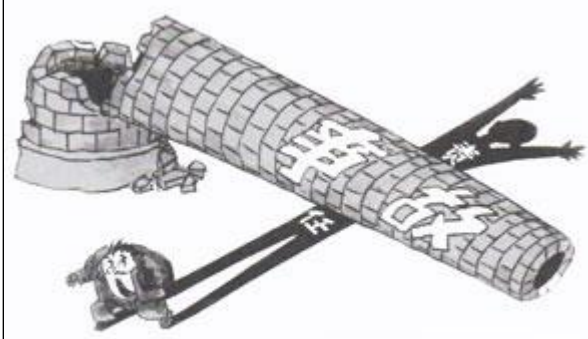
た。中国の翻訳者は大変うまいんですけど、やっぱりわからないんですね。例えば、ノラクロの漫画など、画面にでると、中国人の翻訳者が訳したら、ノラクロではなくて野良猫になっていくんです。やはりノラクロのシルエツトがあるから犬か猫か区別がつかなかったということもあるんですが、「ノラクロ」という固有名詞を知らないから、そんな間違いなんかもありました。

つづく

日本語教室6周年の祝辞と感想

皆さんこんにちは、まず日本語教室6周年をお祝い申し上げます。

3年半前に僕はこの日本語教室に来ました。その時のことを思い出します。中国で日本語を2カ月勉強しましたが、



徐鵬飛「逃げられない」(「風刺とユーモア」2008年11月28日)

日本語教室開講6周年の集いに参加して



体験を発表する篠原明男さん

忘れられない心温まる瞬間 帰国者に負けないう目標を定めて

この間、お姉さんに連れて行ってもらって、日本語教室六周年に参加しました。教室の生徒さんらからいろんな演出があつて、すごく楽しかったです。私にとつても、忘れられない一日となりました。たくさんの帰国者と出会い、中国語で話したりして、なんだか中国にいるという感じで、心まで温まりました。

半年が過ぎました。最近、授業が進むにつれ、文法が複雑になり、聴解も難しくなってきました。こんな覚えられないよとふて腐れて、諦めていました。でも、帰国者らを見て、自分が情けなくて。皆さんが五十、六十歳になって日本に戻り、それでもがんばって日本語教室に参加し、積極的に日本語の勉強に取り組んでいます。

この間、授業で、生きがいについて考える機会がありました。先生に「あなたの生きがいは何ですか」と聞かれたとき、僕はしばらく黙りこんでしまいました。波乱万丈な人生、悠々自適な人生、それとも、大胆にいろんなことに挑戦する……僕の生きがいつてなんだろうと本当に戸惑ってしまいました。

でも、帰国者の励みようをみて、悟りました。彼らは日本に戻り、祖国で残りの人生を過ごすため、大変だと知りながらも、一所懸命日本語を勉強し、この社会に溶け込もうとしている。中には、シュンジクんのよう、高校入学を目標にして頑張っている、僕の同年代の友達もいる。なんだか僕もやる気が出ました。しっかりと、目標を定め、皆さんに負けないうように頑張りたいと思います。



さいでん教室 餃子と中国料理

日本語教室・岡山の会は、12月に入って各教室ごとに楽しい行事が行われています。さいでん教室では、4日(土)と6日(月)に、それぞれ餃子など中国料理を作りました。月曜日教室では、黒板に早上好！大家辛苦啦！と書かれ、工藤俊次君がおはようございます。みなさんおつかれさまです。」と訳してくれました。彼も楽しそうに料理づくりに参加しました。出来立てほやほやの餃子、麻婆豆腐など参加者(講師5人、受講生7人)でおいしくいただきました。

高島教室では、7日(火)に、講師8人、受講生5人が参加して、万華鏡づくりを楽しみました。長岡教室では、15日(水)に、長岡中央集會場で、忘年会を計画しています。

次回の新聞送付作業は
12月27日(月)午後1時半
民主会館2階で行います。
前回お手伝いくださった方です。

- 葉林 和 稲小 竹内 井 竹内 井 坪 深 井 垣 三

篠原明男

50音図も暗記もできませんでした。ですから日本語が全然わかりませんでした。それ以来僕は長岡教室とさいでん教室と高島教室の授業に参加しました。同時に埼玉県の通信教育を受けました、にしがわアイプラザの日本語教室の授業も受けてきました。でも、年齢が年齢ですから、単語も文法もあんまり覚えられません。覚えてもすぐ忘れてしまいます。それでも絶えず一生懸命勉強して上達したと思います。

私たちにこんな楽しい時間を与えてくださった日本語教室の先生方に感謝いたします。ここでは私たちが日本語の知識を勉強したり、見識を深めたり、友誼もいただきました。僕は日本語教室が好きです。みなさん一緒に協力して、この日本語教室をますますよくなるようにしていきたいと思えます。みなさんありがとうございます。

馬英飛

(馬小菲さんの弟さんで、今年の4月に来日、岡山へ来ました。)